

起業の鉄則研究会100回を振り返って

1. 設立経緯

- ・「失敗しない起業の鉄則」出版と同じくして
NBKニュービジネスネットワーク委員会の部会活動として発足
- ・平成16年5月8日(土) 第1回開催
平成25年7月13日(土) 第100回開催

2. 総括

研究会	100回
講演数	158講演
講 師	105人
出演回	小林 宏至 19回
	松本 茂樹 10回
	北本 光峰 9回
	小西 一彦 3回
	大西 泰鄰 3回
	2回出演
	赤松 秋雄
	平野 智照
	中村 政温
	堀部 武司
	土佐 浩史
	鄭 剣豪
	上島 健二
	千賀 貴司
	以上14名
	1回出演 91名
開催場所	神戸駅前ファースビル 16回
	大開ビル 68回
	中之島ビル 13回
	大阪駅前第一ビル 1回
	凌霜会館セミナールーム
	神戸国際大学 1回
	関西テレビ 1回
参 加 者	第99回まで 307名
延参加者	第99回まで 1,860名

3. 100 回を振り返って感じたこと

現在のベンチャーの成功率は低かった

- ・ 飲食系、サービス系、I T 系に成功者は多い
- ・ 物作り系は難しい

原因

① アイデア倒れ

稼ぐ仕組→ビジネスモデル化が出来ていない

② シーズに終わりニーズをつかみきれていない

シーズからの開発ではなく、ニーズをもとに開発すること

③ 金銭感覚がない

- ・ 0 からの出発が最強
- ・ 借金から始まれば永遠の借金地獄に
- ・ 借金はその金が明らかな利潤を生み、かつ元金・利息の返済が出来、さらにキャッシュが残る案件のみにする → キャッシュフロー経営
- ・ 運転資金には借金をするな
運転資金は儲けて使え 儲け以上の運転資金は使うな
- ・ 創業は自己資本で
自己資本を稼ぐにはまず質素倹約か始末が第一
- ・ 国の補助金、助成金政策はベンチャーの芽をつんでいる

4. 私の創業経緯

35 歳で第 1 創業

47 歳で第 2 創業

67 歳で第 3 創業

} 全ては 0 から始まった

- ・ 今からでも遅くない
- ・ やらなければ始まらない
- ・ 何をやるか
 - ・ 虚業ではなく実業を
 - ・ 信用第一 → 信用には金がついてくる
 - ・ その為には、損得より善悪を優先